



ANNIVERSARY

本屋大賞

20年経って、あらためて思う。

本屋は、

ココロの羅針盤で

できている。

そこに行けば、今世界で何が起きているか、
何か問題になっているか、どんな雰囲気なのかを
みんな感じることが出来る。

自分が今何に興味を持って

何に惹かれているのか確認する事も出来る。

そして、次にどこに向かって

歩ませればいいのかを決める

羅針盤にならなくていいのだ。

恩田隆

2017年大賞「蜜蜂と遠雷」

全国の書店員が選んだいちばん売りたい本 本屋大賞 20th 開催中!



手帳ブランド NOLTY [ノルティ] は本屋大賞を応援しています。

NOLTY
SINCE 1949